

会議録(2)

議事の概要（経過）・決定事項

- 1 開会
- 2 大野会長あいさつ
- 3 島田部長あいさつ
- 4 地域包括支援センター視察
（基幹型→さかえ町→みなみ町→いなり町→はちまん町）
- 5 志田副会長あいさつ
- 6 閉会

会議録(3)

発言者	発言内容
平沼主査	<p>(開会)</p> <p>「(1) 地域包括支援センター視察」を議題とする。</p> <p>13:40 基幹型地域包括支援センター 14:00 地域包括支援センターさかえ町 14:20 地域包括支援センターみなみ町 14:35 地域包括支援センターいなり町 14:50 地域包括支援センターはちまん町</p> <p>15:05 視察終了</p> <p>視察を終えて、委員から意見をいただきたい。</p>
桑山委員	<p>包括が地域毎にアセスメントの作成等を行っている、色々な課題が見えてくるのではないかと。さかえ町は団地が多く、生活が苦しいような方もいる。それでも団地の方とは上手く連携がとれており、孤独になってしまうという事が起きない。また、包括に子供の集まれる場があるのが良い。たんぽぽでも障害児が集まれる場所があり、障害児や乳幼児のアドバイスを包括の保健師が行っていて、ワンストップで相談を受ける事ができるのがいいところである。これから、すこやか福祉相談センターとの連携が始まるので、その部分もふまえて研修等を行っていく。</p>
齋藤委員	<p>在宅支援センターについて、飯能市を4つに分けているので各包括の受け持ち範囲が広がってしまっている。人口密度で見ると範囲に差が出てくるが、山間部の広範囲のところを拾い上げようとする则在支との連携が必要であり、広範囲を見る包括は大変なのだと感じた。各包括を実際に見て周って見て、事務所の大きさにも差があり、大変さを感じることができたため、視察ができて良かった。</p>
角田委員	<p>包括が全て中心地に密集しているため、先ほども話しが挙がったように、飯能市は山間部が多いのでその拾い上げをじっくりやっていくことになる。みなみ町は担当する人口が多いが、地区的には広くは</p>

	<p>ないので、担当地域が広範囲に渡る包括はそうしたところが負担になっている。視察とは別だが、飯能市は基幹型と地域包括と介護福祉課が上手く連携し発展をしていると感じた。</p>
林委員	<p>飯能市の各包括を実際に見て周ったのは初めてであり、イメージをやっと掴むことができた。包括が中心地に集中しており、連携がとりやすいのだと感じた。</p>
海老原委員	<p>みなみ町では法人の持ち出しで1名人員を増やしているとのことであった。普段名栗園で働いていて、いなり町の業務をよく見ていると、ケース対応、介護予防、地域づくりなど、非常に業務量が多い。業務量が多くて予算が足りないという話しが以前にも挙がっていたが、実際にそう思う。このままだと包括の職員も疲弊してってしまうのではないかと。非常に能力の高い方々が働いているからまわっている現状があるのではないかと思った。視察の際には大変な部分は話していなかったが、どこの包括もそういった部分があるのではないかと思う。</p>
打田委員	<p>包括を実際に見たのは初めてであり、近所の方でも行った事があるという方がいなかった。視察でいただいた各包括のパンフレットが、以前に見たものよりも、初めての方でも分かりやすいものになっていた。包括によって建物が広いところとそうでないところがあり、そこで相談も受けていると思うと非常に大変なことなのだなと思った。</p>
志田副会長	<p>ネットワークの結びつきが素晴らしいと思った。一段二段アップする為に、お互いが力を出し合えるよう、有機的に結びつく事ができれば、基幹型を中心に総合的な効果が期待できるのではないかと思った。</p>
大野会長	<p>視察を行ってみて、改めて飯能市の誇りであると感じた。日常圏域にスキルの高い人が集まって、それぞれの運営母体が飯能市の市民のために力を尽くして運営をしてくれている。山間部については、地域福祉推進組織が上手くいっているので、地域福祉の観点からいくと街中をどうするかがこれからの課題となる。街中の福祉の活性化の為に包括が中心地に集まって、山間部は在支や地区社協などがそれぞれ頑張っていて、障害のある方や子供たちの事についても有機的につながっている。以前から業務量が多いという話しが挙がっているが、量だけでなく中身も大変である。スキルの高い方々が、安心して働けるような環境にしていかなければならない。ケースの内容がこじれる前に、近隣の住民とも連携する道があると思う。全ての人々が普通の暮らしで幸せを感じられるような地域を作るのが“ふくし”であるが、</p>

平沼主査	<p>その全ての人々というのは本人や家族だけでは無く、係る職員や近隣住民であるので、その全ての人々が困難事例に係って良かったと思える方法が何かあるのではないか。これだけ人手不足なので、住民の力を借りてみんなで思いをひとつにして飯能を住みやすいところにしていくという運営協議会の在り方も大切である。</p> <p>「(2) 地域包括支援センターの活動報告について」、「(3) 平成31年度飯能市地域包括支援センター運営方針(案)について」、「(4) その他」については時間の都合上、割愛とする。質疑については後日、事務局まで問い合わせをお願いします。</p> <p>(閉会)</p>
<p>議事の内容・概要を記載し、その相違ないことを証するためここに署名します。</p> <p>平成 年 月 日</p> <p>議長の署名 _____</p>	